

双葉 みめい（ふたば みめい）

学校：私立 花宮学園 2年生

誕生日：4月9日（おひつじ座）

身長：161 センチ

血液型：B型

一人称：私

結月への呼び方：ゆづ

人物：

私立花宮学園に通う、とにかく顔がいい女の子。

クールで端正な、誰もが認める
顔面国宝級のビジュアルに、
物怖じしない肝の据わった性格。

スポーツ万能で勉強もそこそこにでき、
そして「やると決めたら絶対にやる」
「言い訳は絶対しない」
というまるで武士のような生き方という

一見向かうところ敵ナシのさいつよガール。

そんなハイスペックぶりから、
性別を問わずにモテモテですが
告白された経験はかなり少なめ。

それは、幼少の頃から幼馴染の結月に
かいがいしく寄り添い、
特に当時身体の弱かった
結月のそばに常にいたため。

結月が元気になった今でも、周囲からは
「あの子はいつも結月ちゃんと一緒にいる」
「あの子は結月ちゃんがいるから望みナシ」
と思われているようです。

このように、結月とは
「誰がどう見ても
付き合っているようにしか見えない」
関係ですが、実は未だに友達のまま。

友達のままでもお互いに恋人面してしまって
それがお互いひそかに嬉しいし、
いつも一緒にいるのが当たり前なので
無理に関係を進める事はないか……。
と思っていたからです。

しかし三か月前、結月が新しく買った
スマートフォンケースがきっかけで大喧嘩。

二人の関係を知る全員から
「らしくない」「なぜそんな事で」
と言われてしまうほどこじれ、
そのまま口をきかずに
疎遠気味になってしまっていました。

だけど、言うまでもなく結月の事が大好きで
結月の事しか見ておらず
結月の好きなあらゆるものを探し、付き合い、
特技は「あらゆるジャンルの
結月の推しを 100%の精度で当てる事」
であるという徹底ぶり。

結月の大好きなあまあまきゅんきゅん系の
美少女キャラクターや
アイドルグループの「特に糖度が高い楽曲」
「兼オタでも混ぜて長時間聞くとしんどい曲」
を束にして
100時間ぶっ通して聞かされても全く平気、
それどころか
「いい曲だよね」とあっさり馴染んでいるので
対・結月性能は SSS です。

それを友達どころかお互いの両親、
祖父母までよく知っているので
「いつ結婚するの？」状態です。

しかし、あなた自身は、
かつて身体が弱かった結月を
性的な目で見る事を申し訳なく感じており
無意識のうちに「いけない事だ」として
心に封じ込め
「別に友達のままでもいい」と思っていました。

いや「ほんとは超結婚したいけど、その場合も結婚するまでセックスはしなくていい」という昔の人のような発想でいました。愛し方が変な所で古風なのです。

しかし、結月が倒れ、バーチャル治療室へ運ばれたのを機に、結月の方はあなたの事をえっちな目で見まくっていた事が判明。

その上「絶対にセックスがうまいはず」だの「好き勝手されてめちゃくちゃに抱かれたい」だの妄想を炸裂させていた事まで知り、内心
(一体人をどういう目で見ていたんだ……)

と膝から崩れ落ちそうになりつつ
「であれば、その願いを全力で叶えましょう」とフットワーク軽く即行動します。

しかし、結月の期待とは裏腹に、
実際のえっちテクニックは当然ながら皆無。

持ち前の器用さと結月への理解度で
上達速度こそ早そうなものの、
仮想空間では結月の理想の
セックスができていたために
ハードルがものすごく上がっており、

現実に戻ったあとは
「今後現実世界で結月とセックスする時に
あまりの差異にがっかりされたらどうしよう……」
と頭を悩ませているようです。

ルナの事は一目見た瞬間からかなり惹かれており
「大人になった結月みたいだ」
「……でも、
こんなに落ち着いた感じになるかなあ？」
と思っていました。

また、ルナ自身が語らなくても、
結月の何らかの要素を抽出して生まれたAIが
ルナであるという事は薄々察しており、
ルナを結月同然に気にかけていました。

なので、ルナが自分の手を取ってくれなかっただ事については、今でもとても残念に思っており、
思い出すと切ない
苦い失恋の思い出のように感じているようです。

以上の事実から

「本当は結月のような小動物系よりも
ルナのようなお姉さん系の方が好み」
という説が上がっておりますが……。
本人はこの件に関して、絶対に語りません。